

ぶらネットこまき

<http://www.komakichiku.com/> (古牧地区住民自治協議会広報紙)



第87号

古牧だより通算181号

夏だ！出番だ！盆踊り！ 古牧地区各区で踊りの輪

古牧地区の各区では恒例の盆踊り大会が開かれました。子どもたちにスイカやアイスを食べたり、焼き鳥やイカ焼きなどの模擬店にもぎわいました。

このうち東和田区では8月14日に盆踊りが和世田神社で開かれ、輪投げや射的などを



東和田区

楽しむ子どもたちの歓声が響いていました。

今年は地元の「ザ・イーストスペシャルバンド」が和太鼓とコラボしたり、「パイプライン」などベンチャーズの曲を演奏。

「好きな音色が聞こえたので来てしまいました」と語る、近くの商店に来た他区の男

性もいました。

「中野音頭」や「木曾節」、登ってきた月の下で「炭坑節」。子ども花火大会や日本舞踊のサークル「佐蔵会」の踊りも披露されました。



川端区

サプライズは当日急きょ企画された「浴衣・甚平」コンテスト。甚平の部では親子で受賞というおまけつき。受賞した方は



上高田区

「来年はもっと浴衣、甚平を着て盛り上げましょう」とノリノリでした。

(上高田区：小宮山久良通信員、
川端区：成田 智通信員、広報部)

「はっけよいのこった」西和田青少年相撲大会 脈々と110年以上

西和田区の和田神社で8月7日(日)、西和田青少年相撲大会がありました。三陽中西和田支部の主催です。土俵に上がるのは小学生。軍配を返すと突き相撲、がっぷり四つなどの熱戦。「まわしを取れ」「よし、そのまま押し切れ」など、境内に歓声が響きました。

学年と男女で6つのクラスに分かれて土俵に上がりました。4分を超える力闘を繰り広げた4年生の女子は、「負けちゃったけど楽しかった。来年は絶対勝ちます」と語りました。

この大会は代々引き継がれていることがあります。中学生たちは6月から運営資金の寄付を募り、土俵づくりから大会進行、行司、

表彰式に至るまでこなします。三陽中PTA西和田支部や区の役員らがバックアップしています。



昭和47年の『信濃毎日新聞』には「第70回記念大会」と記された記事があり、今年で114年の歴史を重ねています。井原今朝男区長は明神様への奉納相撲という説もあるとしながら、「この地を離れた人も、同級会でこの相撲大会のことで盛り上がる。故郷の伝統を続けてほしい」とあいさつしました。(広報部)

第6回 古牧地区世代交流マレットゴルフ大会開られる

7月31日（日）、世代交流マレットゴルフ大会が東和田の運動公園マレットゴルフ場で開かれました。住民自治協議会福祉部会の主催です。

好天に恵まれ100名以上が参加。参加した30名を越す子どもたちは、おじいちゃん、おばあちゃんに教えてもらいながら話も弾み交流の輪が広がる楽しい大会となりました。



あちこちから「入った〜」「おいしい〜」の歓声がわきました。真夏の太陽はガラガラで30度を

超す暑さ。老人クラブの役員さんが準備してくれた冷たい麦茶が美味しく、大好評でした。

表彰式もとてもにぎやか。子どもたちは「ノート」を、大人には「ティッシュ」をプレゼントしました。みなニコニコでした。

古牧老人クラブ連合会の役員、運動公園マレットゴルフ古牧支部の役員のみなさんのお陰で今年も盛大に開催できたことを嬉しく思いました。（福祉部会）



【成績】

		一位		二位		三位	
小中学生の部	男子	小林 駿太	五分一	三上 暖人	川 端	猪俣 楓生	五分一
	女子	甘利ちひろ	東和田	米村 優里	南長池	島崎 咲和	南長池
一般の部		齊川 正雄	南高田	中村 邦雄	東和田	小淵 三夫	東和田

交通安全・事故防止を願って交通安全観音像周辺の草刈り作業



8月27日（土）は交通安全観音像周辺の草刈り作業でした。安全部会は交通安全協会古牧支部と、西尾張部交差点三角地の草刈りをしています。観音像は平成11年6月14日に建立・開眼除幕式をしました。

草刈りは、5月から10月までの第4土曜日の午前6時半から7時まで。交通事故「ゼロ」を願っています。（安全部会）

夏祭りスペシャル 「西和田カラオケショー」

8月14日（日）に和田神社で公民館主催の夏祭りが開かれました。午後5時30分、老人クラブ「和光会」の「西和田カラオケ友の会」の出番です。

「会場いっぱいにお集まりのみなさん、おなつかしゅうございます。あれから1年、今年も暑い夏祭りの季節がやってまいりました」「昔をしのび、ふるさとをなつかしみ、唄に

想いを乗せて、こよい、しみじみ唄います」名づけて、夏祭りスペシャル「西和田カラオケショー」。西和田音頭に始まり、みなさん「十八番」を唄いあげました。

（通信：井原寿行さん）



民話劇「にとはちさま」本格始動 劇団「希望」・「ちーむ にとはち」

民話劇「にとはちさま」。10月2日（日）の公演に向けて、子どもたちで作る劇団「希望」と、主催のにとはちさま保存会は練習・準備に余念がありません。今回は15回目。緑ヶ丘小学校で午後1時30分開場（午後2時開演）です。

「にとはちさま」は江戸時代、松代藩の高い年貢取り立てに農民のため、幕府に直訴した18歳の下高田村（現：南高田区）の青年「助弥」の物語。年貢の引き下げは実現しますが、「助弥」は処刑されてしまいます。8月21日の練習では役回りの説明と配役が発表されました。「助弥」役



本多君

は緑ヶ丘小学校5年生の本多平良君。「選ばれてすご

うれしいです。にとはちさまの中心になって、みんなを引っ張って素晴らしい劇にしたいです」と緊張気味。演出指導のスタッフに「チームを引っ張ってほしい。重圧もあるだろうが頑張してほしい」と託されました。

「間を大切にしてほしい。前後のセリフも関係しているから、よく考えて。そうでないと音読になってしまう。君たちが目指すのは役者」とのアドバイスもありました。

保存会では「ぜひ足を運んでください」としています。（広報部）



休み時間も台本の読合せ

リオ五輪を彷彿とさせる熱戦!?

第33回 古牧地区公民館対抗球技大会

公民館対抗球技大会が8月21日（日）に開かれました。種目は野球、バレーボール（女子）、卓球。各区公民館から選抜された選手は、リオ五輪を彷彿とさせる熱戦が繰り広げられました。

野球は真夏の太陽が照りつける猛暑の中、犀川河川敷第2グラウンドで12チームが参加。各区から大勢の応援もあり白熱したプレーで盛り上がりました。結果は、シードチームが初戦で敗退。炎天下を4試合を勝ち抜いた川端チームが上高田チームを10対0で圧勝し栄冠を手に入れました。

バレーボールは、古牧小学校西体育館で12

チームが参加。選手と応援団とが一体となり、白熱した好ゲームが見られました。決勝戦は南高田チームと西尾張部チーム。激戦の結果、昨年の覇者を2対1で破った南高田チームが優勝しました。

卓球は、市営古牧社会体育館で9チームが参加。日本選手が大健闘したリオ五輪の興奮が冷めやらない中で、3チームがリーグ戦を闘いました。決勝トーナメントでは、南高田チームが粘る南長池チームを3対0のストレートで破り、2年連続の優勝となりました。

結果は4面。

（公民館部）



球技大会成績

野 球		バレーボール		卓 球	
優 勝	川 端	優 勝	南 高 田	優 勝	南 高 田
準優勝	上 高 田	準優勝	西尾張部	準優勝	南 長 池
3 位	平林、南長池	3 位	上 高 田	3 位	上高田A

9月から10月までの主な行事実施日のお知らせ (多くの皆様の参加をお待ちしています)

事 業 名	実施日	各区	実 施 内 容	お問合せ先
交通安全集会	9月 7、14、28日	3ヶ所の交差点	7日(東和田) 14日(西尾張部) 28日(上高田北)	交通安全部 224-8494
秋の全国交通安全運動	9月21日 ~30日			交通安全部 224-8494
全戦没者追悼法要	9月27日(火)	西光寺		総務部 244-4107
男性の料理教室	9月27日(火)	古牧公民館	季節の野菜を使ったお料理をします。	ボランティアセンター 244-8159
にとはちさま公演	10月2日(日)	緑ヶ丘小学校		事務局 259-8359
希望の旅	10月4日(火)	湯っ蔵んど	身障者等であい・ふれあいの集いです	ボランティアセンター 244-8159
ふるさとふれあい教室	10月16日(日)	古牧小学校	ウォークラリーほか	青少年育成部 090-3585-3977
介護・健康 なんでも相談会	10月28日(金)	古牧公民館	介護のこと、健康のこと、お悩みご相談ください	ボランティアセンター 244-8159

しゃばえんびつ



「友よ ありがとう」

お盆の直前に2年半病魔と闘い続けた友人が力つきました。

5月に還暦同級会があり、やつれた様子もほとんどなく、終始笑顔で楽しいひとときを過ごしたばかりでした。

治療薬に当たったと心から嬉しそうで、最期まで希望を捨てずに生ききった彼女に、今はよく頑張ったね、あっぱれと言ってあげたい気持ちです。

お盆で、ことさら人の命について考える時期でありました。自分の最期を予測することは出来ませんが、私たちに与えられた命を精一杯生きようと暗黙のメッセージを残して逝ってしまった人たちに(最近、永六輔氏、大橋巨泉氏、中村紘子さんなど著名人も次々と他界しました。)心から「有難う」と言いたいです。

(浦野 美恵子)



古牧地区の世帯数と人口

28年8月1日現在

11,202 世帯

26,753 人

(男 13,184人 女 13,569人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話・FAX 259-8359)
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)
- 発行者 宮島 俊文
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷